

みんなの

ひろ 広場

みんな 仲良し 楽しい学校

全校仲よし会の副会長をしています。みんなが明るく、仲良くなれる学校にしたいと思い、他の役員と力を合わせ、がんばって活動しています。小学校一年生からサッカー少年団に入っています。何かスポーツをしてみたくてサッカーを始めましたが、とても楽しかったのが今も続いています。中学生になっても続けたいと思っています。

明るく、仲の良い学校に

花岡 翔太くん
(福野 訓小6年)



わが家の

名和 美琴ちゃん
末広町 1歳7か月



アイドル

お母さん
界子さんのお話

名前はお父さんと二人で画数を本で調べ、古風な響きを考え付けました。家の中では、ままごとをしたり、くまのぬいぐるみで遊ぶことが大好きです。家の向かいの牛舎へ牛を見に行くことが好きで、よく出かけます。将来は優しく健康に育ってほしいです。

ほくたち わたしたち の作品を見て

ふれあいギャラリー



「武田信玄」

訓小6年
江部 成彪くん



訓小4年
森谷 汰樹くん



訓小4年
松田 宗大くん

左の「エ」の部分上手に書けました。右の「口」の部分難しかったです。

たくさん練習をし、一番上手に書けた1枚です。左のはらいが難しかったです。

くねっぶファン



水戸部 雄也さん
(駒里 17歳)

「将来は、スポーツ関係の仕事をして、皆さんにお話をうかがいました。」
「陸上部に所属し、キャプテンをいたしました。高体連の全道大会に走り幅跳びで出場しました。残念ながら入賞はできませんでしたが、周りの選手はすごい人ばかりで良い経験になりました。6月に私が引退して、部員は4人となりましたが、これからも全道大会や、インターハイ出場をめざしてがんばってほしいと思います。」
「休日は、音楽を聴いたり、買い物に出かけたりすることが多いです。音楽は、主に邦楽を聴き、洋楽はあまり聴かないです。」
「来年の4月に札幌の専門学校に進学します。将来はメディアカルトレーナーなどのスポーツ関係の仕事に就きたいと思っています。」

「将来は、スポーツ関係の仕事をして」

「貴重な体験になった」 札幌でPR活動の 訓子府中3年生

訓子府中学校の3年生45人が、8月25日に札幌市のJR札幌駅で「訓子府町PR体験」を行いました。

訓中が昨年からの修学旅行で実施している地域学習で、今年は、町が3年生を「訓子府町ふるさと特別大使」「訓子府町ふるさとPR委員」として任命し、手作りのパンフレットや訓子府の農産物配布、くねっぶ音頭の踊りを披露したほか、訓子府町に関するアンケートも実施するなど活発に活動しました。

PR体験を終えたふるさと特別大使の武藤謙太郎くんら3年生の代表が9月6日に役場を訪れ、菊池町長に成果を報告しました。武藤くんは、「訓子府をPRしてきました。多くの人に激励され、自分たちにとって良い経験になりました」と話していました。



表紙から



おみこしワッショイ!!

9月16日に行われたくねっぶ保育園の「おまつりごっこ」です。法被姿の園児が手作りのおみこしを担ぎ「ワッショイ、ワッショイ」と楽しそうでした。

表紙の写真をプレゼントしますので、ご希望の方は10月22日(金)までに、役場総務課窓口へお越しください。